

2022 年 1 月 1 日～2026 年 7 月 1 日の間に 当科において人工股関節全置換術（THA）の治療を受けられた方 及びご家族の方へ

—「発育性股関節形成不全患者に対する THA 術後早期の股関節内転可動域変化 股関節構造変化の影響と筋脂肪浸潤の修飾効果の検討」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者

川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 理学療法士 井戸直哉

研究分担者

川崎医科大学附属病院 脊椎・関節整形外科学 講師 古市州郎

川崎医科大学附属 脊椎・関節整形外科学 教授 三谷 茂

川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 理学療法士 河島隆貴

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 上川真奈

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 藤井賢吾

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 野崎優奈

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 鈴木啓太

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 大杉晴香

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 掛屋咲葵

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 畝田 侑

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター 理学療法士 松本浩実

川崎医科大学高齢者医療センターリハビリテーションセンター 理学療法士 篠永篤志

1. 研究の概要

人工股関節全置換術を行うと、手術前より足の長さが延長します。それによって、股関節の動きに影響する可能性があります。手術後の股関節の動きは手術で入れた金属の影響も大きいのですが、股関節の周りの筋肉なども同時に引き延ばされますので、もともとの筋肉の硬さや質なども影響する可能性もあります。この研究では、手術後の股関節の動きに、手術する前の股関節の周りの筋肉の状態が影響するのかを調べます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2022 年 1 月 1 日～2026 年 7 月 1 日の間に川崎医科大学附属病院において人工股関節全置換術の治療を受けられた方のうち、術前・術後理学療法を行われた方を研究対象とします。

2) 研究期間

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において人工股関節全置換術の治療を受けられた方のうち、術前・術後理学療法を受けられた方を対象とします。研究者が診療情報をもとに股関節の関節角度や、単純 X 線画像、CT 画像から、人工関節の状態や筋肉の状態(脂肪浸潤の具合など)に関する分析を行い、手術後に股関節の動きとの関連について調べます。

4) 使用する＜試料・情報＞の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、身長、体重、BMI、術側、Crowe 分類、中殿筋・小殿筋脂肪浸潤、中殿筋・小殿筋筋断面積疼痛、脚延長量、Global offset 変化、骨盤側方傾斜角、外転筋長変化、術前後自覚的脚長差、疼痛（VAS）

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

患者様のご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、患者様が希望される場合にのみ行います。患者様の同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などの患者様を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、患者様の情報が研究に使用されることについて、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2027 年 7 月 1 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

＜問い合わせ・連絡先＞

川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター

氏名：井戸直哉

電話：086-462-1111 内線 22830（平日：8 時 30 分～17 時 00 分）

ファックス：086-462-7897

E-mail：n_ido@kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。